

公開シンポジウム 地域共生社会における調剤業務の効率化に係る方策の 有用性・安全性の評価・検討のための研究

日時: 2026年3月5日(水) 13:00-15:30

開催方法: Web開催 (YouTube Live配信、参加登録者
は3月12日(水)から3月26日(水)まで視聴可能)

**参加費
無料**
(要事前登録)

参加申込方法: 2026年3月3日(火)までに下記のURLまたはQRコード
から参加登録をお願いします。前日までに [ミーティングID] [パスワード] を
お送りいたします。

<https://appmanage.cloud/kumamoto-u/symposium/20260305/>



プログラム (敬称略)

- 開会の挨拶：入江徹美 (熊本大学大学院生命科学研究部)
- 「処方単位で個包装された薬剤を用いた調剤に関する薬剤師へのアンケート調査および各関係者へのヒアリング中間報告」
入江 徹美 (熊本大学大学院生命科学研究部)
- 「ドイツ、英国での現地視察調査報告」
近藤悠希 (熊本大学大学院生命科学研究部)
武田 香陽子 (北海道科学大学)
- 「処方単位で個包装された薬剤を用いた調剤に関する一般市民の認識・意向調査」
武田 香陽子 (北海道科学大学)
- 「機器類導入による調剤業務の効率化および安全性に関する検討」
湯山 正司 (日本薬科機器協会、株式会社 湯山製作所)
- 休憩 —
- 総合討論：「**薬剤師の対物・対人業務の充実と地域医療への貢献を考える**」
司会進行：橋場 元 (日本薬剤師会)、萱野 勇一郎 (日本病院薬剤師会)
- 閉会の挨拶：武田 香陽子 (北海道科学大学)

【問合先】 入江 徹美

〒862-0973 熊本市中央区大江本町5-1 熊本大学大学院生命科学研究部

TEL 096-371-4552, E-mail: tirie@gpo.kumamoto-u.ac.jp